

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	高槻市立めばえ教室		
○保護者評価実施期間	R6年12月1日		～ R6年12月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	59	(回答者数) 52
○従業者評価実施期間	R6年12月1日		～ R6年12月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	R7年3月7日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	多職種で支援を行っている	毎回の療育後にカンファレンスを開催し、子どもの様子について意見を出し合い、検討し支援につなげている。	発達検査、聴力検査など、それぞれの職種が専門性をいかしたアセスメントを行い、子どものニーズにあった支援をさらに工夫していく。
2	保護者支援	多職種で対応しているため、保護者の質問や悩みに対して、専門的な助言や支援、情報提供を行っている。	発達面や生活面に関する、情報提供の機会や研修の機会を増やしていく。また、引き続き保護者同士の交流の場を提供する。
3	幅広い療育プログラム	粗大活動・微細活動・リズム活動など、様々な活動を通して、全体的な発達を促す関わりを行っている。	それぞれの職種から意見を出し合い、より発達状況に合わせたものを提供できるように検討を重ねていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	幼稚園や保育園との交流の機会	未就園児を対象としているため、めばえ教室が初めての集団参加の方が多く、交流の機会を持ちにくい。	園庭開放や地域の社会資源について、引き続き情報提供を行う。
2	保護者同士の連携の支援	保護者グループ懇談の時間を設けているが、開催が不定期になりやすい。	懇談の時間や回数を増やして欲しいという要望もあり、対応していく。職員が仲介し、交流しやすい雰囲気作りを行う。
3	情報の発信	毎月のお便りのみでの発信であり、情報発信の回数が少なく、限られている。	ホームページやSNSの活用を通して、発信手段を増やしていく。